

環境に関する自主的な取組事例回答書

2022 年 5 月 31 日

事業者の氏名又は名称	サンシード株式会社		町ホームページへ掲載の可否 ※どちらかに ☒ してください。
主たる事務所又は事業所の所在地	京都府相楽郡精華町光台 1-2-9		☒ 可 ・ ☐ 否
主たる事業の内容	プラスチック容器製造および販売		☒ 可 ・ ☐ 否
事業所の規模（従業員数）	54 名		☒ 可 ・ ☐ 否
連絡先	担当部署	経営企画部	☒ 可 ・ ☐ 否
	担当者名	横畑 垣見	☒ 可 ・ ☐ 否
	電話番号	0774-39-8201	☒ 可 ・ ☐ 否
	FAX 番号	0774-34-2882	☒ 可 ・ ☐ 否
	メールアドレス	info@sunpla.co.jp pr@sunpla.co.jp	☒ 可 ・ ☐ 否
環境に関する自主的な取組事例			☒ 可 ・ ☐ 否
見出し	環境にやさしい サンシード 8 つの取組		
内 容	① 製品の軽量化・原料削減 添付資料 P2,3 独自の製造設備の開発によって、インモールドラベル容器に使用するラベルを国内最薄の 20 μm まで軽量化することにより、一般的な厚みである 60 μm から 67%削減することが出来ました。容器の薄肉化に挑戦し、製品重量を 9g から 6g へ軽量化を実現しました。 弊社で毎月使用する原料は、製品重量 9g を例にとると、530t から 400t になり、31%130t 削減になります。1 年間で 1,500t の原料を削減していることになります。 ② バイオマスプラスチック 添付資料 P4-6 石油製品であるプラスチックは燃焼により CO2 が発生します。これが地球温暖化の主要因である温室効果ガス増加を促進すると指摘されています。その解決策として、植物由来の資源を原料とした「バイオマスプラスチック」がつくられるようになりました。 植物由来であるバイオマスプラスチックは焼却時に発生する CO2 が植物の成長過程で吸収する CO2 とトレードオフになることからカーボンニュートラルに向けた取り組みの一つと考えられ温室効果ガス削減の観点から注目されています。 石油由来の原料のみを使用した 1kg のプラスチック製品を焼却すると、2.56kg の CO2 を増やしてしまうことになります。しかし、弊社の製品にはバイオマス原料を 10%配合したものがあり、焼却時の CO2 の増加量を 2.3kg に抑えることができます。今後は CO2 の増加量をゼロにするため、バイオマス原料を 100%使用した製品を生産することを検討しています。 ③ 製品リサイクル 添付資料 P7,8 弊社では、粉碎機を導入した新たなリサイクルを行っています。食品容器・一部医療品を製造できるクラス 100,000 のクリーンルームで製造する製品は、お客様からの高い品質基準を満たすため約 2t/月が不適合品となり廃棄されます。以前は、業者への引き取り買い取りを依頼し		

ておりましたが、環境問題が叫ばれる中、自社で完結するリサイクルによって社会貢献ができないかと考え「自社で粉碎し、リサイクル原料として新たな製品に生まれ変わらせる」というスキームを構築しました。

年間約 24t 廃棄されるはずだったプラスチック製品が新しい製品に生まれ変わり消費者の元に届くまで、一貫してサポートをします。

業者に買い取り依頼をしていた不適合品は新しい製品として生まれ変わるだけでなく、月に 8 回の引き取りが 1 回に削減されました。これにより輸送にかかる CO2 も削減できました。

④ 太陽光発電 添付資料 P9, 10

弊社屋上の約 9 割に当たる 3,000m² で太陽光発電を行っています。太陽光発電のメリットとして、CO2 を排出しない発電であること、屋根に断熱効果があることの 2 つが挙げられます。

弊社では 1 ヶ月に約 540,000kWh 発電できます。火力発電で発電したときに比べて約 490t もの CO2 量を削減できます。

太陽光パネルは遮熱効果・放射冷却を抑制する効果があります。そのため、社屋は太陽光パネルがないときに比べ、夏は涼しく冬は暖かいです。倉庫は本来夏場 40℃まで上がるのですが、太陽光パネルによって 35℃まで抑えられています。エアコン 5℃分の年間 150kWh の節約になるため、さらなる CO2 量の削減になっています。

⑤ 電気自動車 添付資料 P11, 12

弊社工場の屋上に設置している太陽光パネルによる発電で営業車へ電気供給(広義)を行っており 1 年間の発電量は約 540,000kWh、2014 年から 2022 年までで約 2,808t 分の CO2 排出の削減に貢献しています。これは 8 年間で杉の木 200,570 本分が吸収する CO2 とほぼ同量になります。

今後の活用として、電気自動車でご来社のお客様に充電スタンド利用していただこうと考えています。2 時間の充電で 8.5kg の CO2 が削減できます。これはガソリン 3.6L の燃焼により発生する CO2 と同量になります。

⑥ 騒音対策 添付資料 P13-15

弊社は、「騒音規制法及び京都府環境を守り育てる条例」に基づいて対策を行っています。

該当区画は第三種区画になります。

本社(TC)設立にあたり以下の対策を講じました。

- ・クリーンルームを倉庫の中に設置

- ・壁の厚さを工夫

クリーンルームと倉庫間の壁を 3 層構造(内側から石膏ボード 20mm→吸音材 75mm→ALC パネル 75mm)にしました。

- ・倉庫と外側の壁に ALC パネル 175mmを使用

- ・建物の南側にあるエアコン室外機・コンプレッサーを覆うフェンスの設置

- ・北側の民家(2km先)に向かって音が出ない建築設計

結果、駐車場での実測値は 46.4~47.1 dBとなり基準を満たしております。

⑦ 2020 年 5 月 町道の並木を寄贈 つつじ 1, つつじ 2

町道のつつじ並木が傷んでいたので森忠造園様に依頼し捕植していただきました。

作業後精華町様へ寄贈しました。

	花が咲くと皆様に気持ちよく散歩していただけたそうです。 ⑧ 町道の除草作業 町道除草 定期的の実施しております。	
公開 URL	※取組事例をホームページで公開している場合は、該当ページの URL をご記入ください。	
	https://www.sunpla.co.jp/company/environment/	☒ 可 ・ ☐ 否
特記事項		☐ 可 ・ ☐ 否

以上、ありがとうございました。

つつじ 1



つつじ2



町道除草

